

I 金沢大学キャリアデザイン
ラボラトリーの事業内容

課題の概要

- 提案課題名 「やる気に応えます 金沢大学女性研究者支援」
○総括責任者名 「 中村 信一 」
○提案機関名 「 金沢大学 」

機関の現状

【女性研究者の人数】最近約10年間における金沢大学の女性研究者数は約10% (102人) から14.5% (154人) と微増傾向にある。しかし内訳をみると平成19年度現在、大学院学生 (26%, 博士後期課程入学者) に比して助教 (22%), さらに教授 (9%) と職階を追う毎に割合は低くなり、採用・昇任の際に、女性にとって超えがたい障壁が生じていたためだと考えられる。また分野別では理工系が6.7%と他分野と比して少ない。

【これまでの取り組み】平成13年度に「金沢大学男女共同参画推進委員会」を設置、平成17年度に全学的なアンケートを実施し、男女共同参画に対する学内構成員の意識や男女共同参画社会の実現に向けた基礎データの収集に務めた。その結果を金沢大学HPで公開するとともに、さらに大学として取り組むべき対応策を「提言書」としてとりまとめ、平成20年度から行動計画を策定し実行に移す段階である。

計画構想

男女共同参画キャリアデザインラボを新規に立ち上げ、積極的に研究を継続し成果をあげるための研究環境整備、次世代女性研究者を魅了するための制度構築、及び啓発 (エンパワーメント) ・広報活動を行う。

- ①人材バンクおよび情報交換ネットワークとしての人材サロン Women-in-link (WIL) の運営
- ②取得容易な育児・介護休業制度・金沢プランの構築
- ③里山活動を利用し、既存の保育施設と連携した放課後等の学童保育支援の構築
- ④学長裁量経費に女性研究者支援枠を設置及び研究パートナー制度による研究支援
- ⑤優秀な若手女性研究者の雇用・多様なキャリアパスの創出
- ⑥キャリアモデルとなる人材の育成及び発信、講義・講演会・研究会の充実

これらの支援策により女性研究者数、女性リーダーを増やすとともに、女性が生き生きと活躍できる男女共同参画を実現する。

達成目標 (ミッションステートメント)

【プログラム実施期間終了後】

- ①女性研究者数を現在より10人程度増やし全体の割合として約16%にまであげる。
- ②キャリアパスの多様性を増やすとともに、理工系の女性研究者の支援策として高度専門技術を有した Skilled Specialist (SS) ポストを2人分用意し、理工系女性研究者数を8%にあげる。
- ③助教・准教授の昇格を増やし教授職の女性の割合を12%とする。

【10年後】

女性研究者数を25%に、また教授の女性割合は倍増の20%にする。連動して職員の管理職も増やす (課長; 現行2名から20%へ、部長; 現行0%から20%へ)。

リーダーシップのとれる女性研究者を増やし、その中から経営にも参画する女性の割合を現在の0%から20%にする。

ミッションステートメント

- 提案課題名 「やる気に応えます 金沢大学女性研究者支援」
○総括責任者名 「 中村 信一 」
○提案機関名 「 金沢大学 」

(1) 計画構想の概要

女性研究者が研究成果をあげることができる環境を構築し、必要なポジティブアクションをとることによって女性研究者を支援する。また次世代の女性研究者を魅了し育成するために、制度整備や啓発・広報活動を行う。

- ①男女共同参画キャリアデザインラボの新規立ち上げ
- ②人材バンクおよび情報交換ネットワークとしての人材サロン Women-in-Link (WIL) の運営
- ③取得容易な育児・介護休業制度金沢プランの構築
- ④里山活動を利用し、既存の保育施設と連携した放課後等の学童保育支援の構築
- ⑤学長裁量経費・研究パートナー制度を利用した研究支援
- ⑥優秀な若手女性研究者の雇用・多様なキャリアパスの創出
- ⑦モデル人材の育成・及び発信、講義・講演会・研究会の充実

(2) 実施期間終了時における具体的な目標

【プログラム実施期間終了後】

- ①女性研究者数を現在より 10 人程度増やし全体の割合として約 16%にまであげる。
- ②キャリアパスの多様性を増やすとともに、理工系の女性研究者の支援策として高度専門技術を有した Skilled Specialist (SS) ポストを 2 人分用意し、理工系女性研究者数を 8% にあげる。
- ③助教・准教授の昇格を増やし教授職の女性の割合を 12%とする。

【10 年後】

- ①女性研究者数を 25%に、また教授の女性割合は倍増の 20%にする。連動して職員の管理職も増やす（課長; 現行 2 名から 20%へ、部長; 現行 0%から 20%へ）。
- ②リーダーシップをとれる女性研究者を増やし、その中から経営にも参画する経営参画女性を現在の 0%から 20%にする。

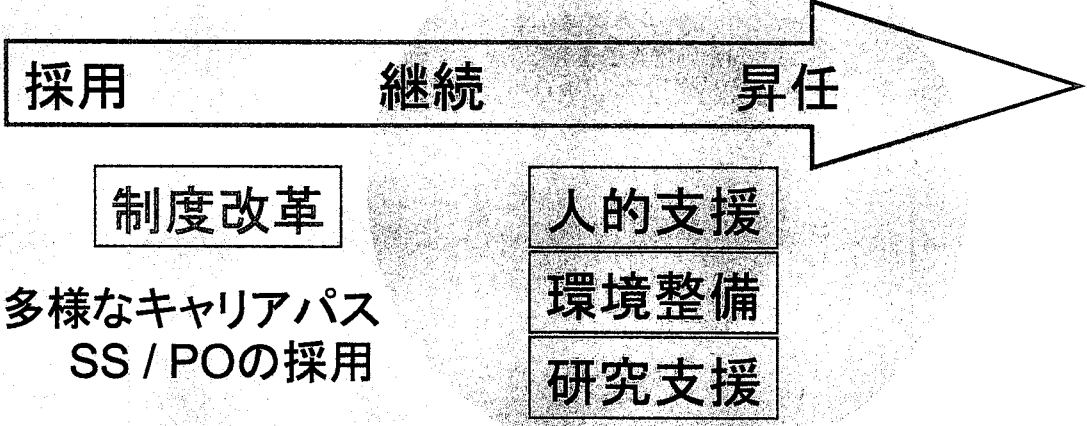
(3) 実施期間終了後の取組

女性研究者支援プログラムで構築されたシステム（キャリアデザインラボ、人材サロン WIL 等）はそのまま存続し、女性研究者支援にあたる。またこれらのシステムによって考案された制度は、女性研究者支援プログラムとしての有効性を評価し、存続あるいは改善して発展させる。里山を利用した放課後学童保育プランは地域との連携を通し、新たな資金源を得て存続させる。研究パートナー（サポーティングスタッフ）制度、科研費取得者の有給非常勤研究員雇用については、優秀な人材の確保のために継続をめざす。またキャリアパス拡大および女性研究者支援のための新規ポスト（高度専門技術を有した SS）の増設については、既存の技術職員制度を有効活用し存続させる。

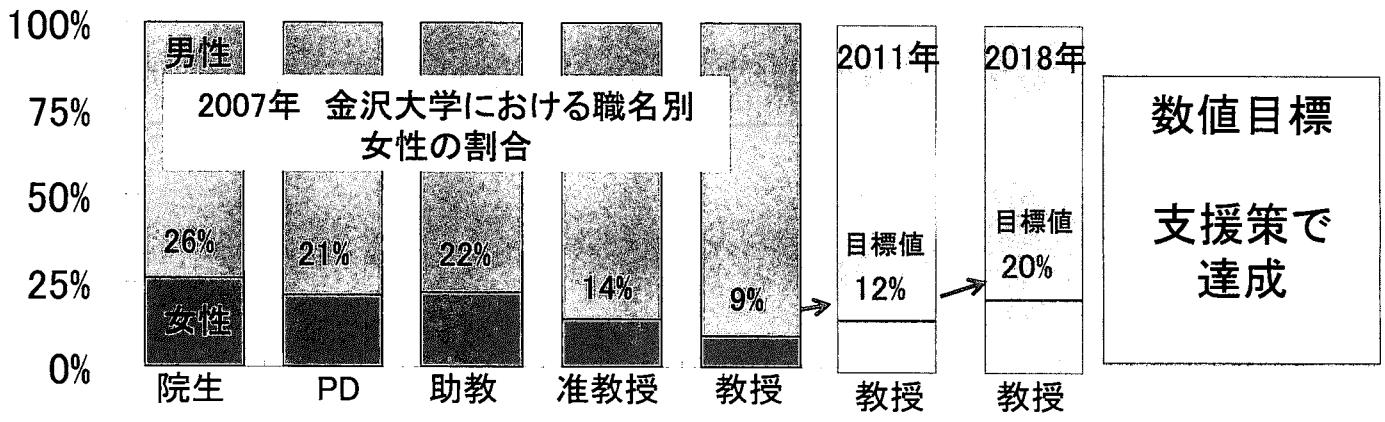
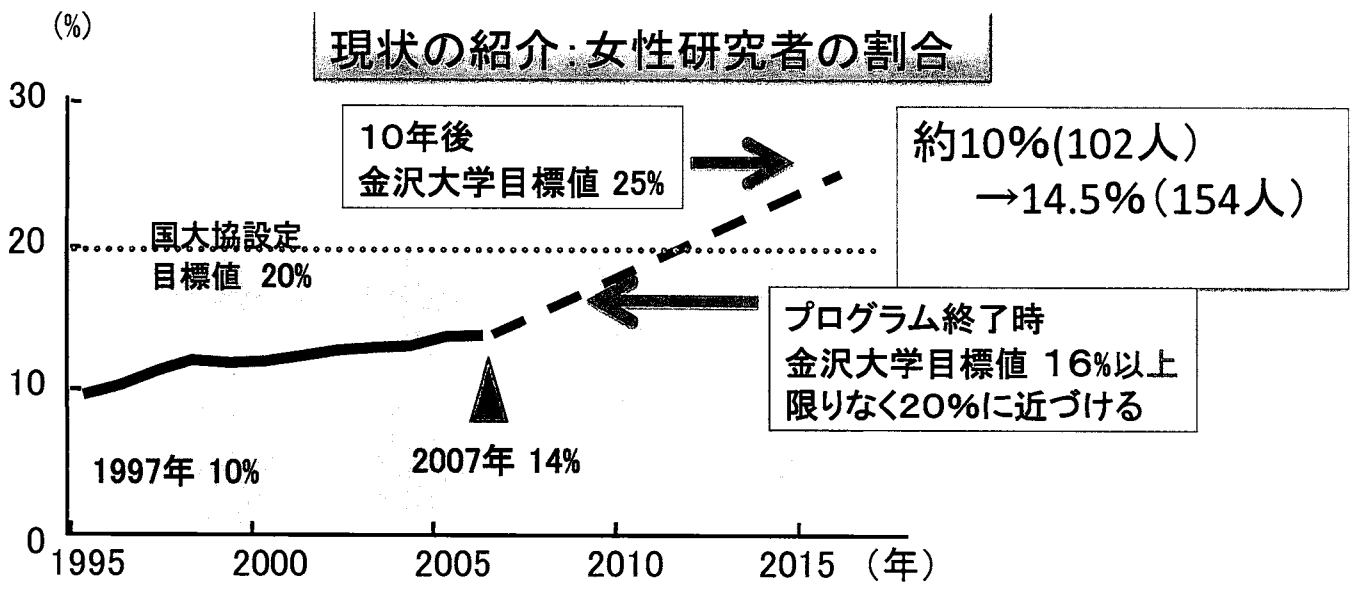
(4) 期待される波及効果

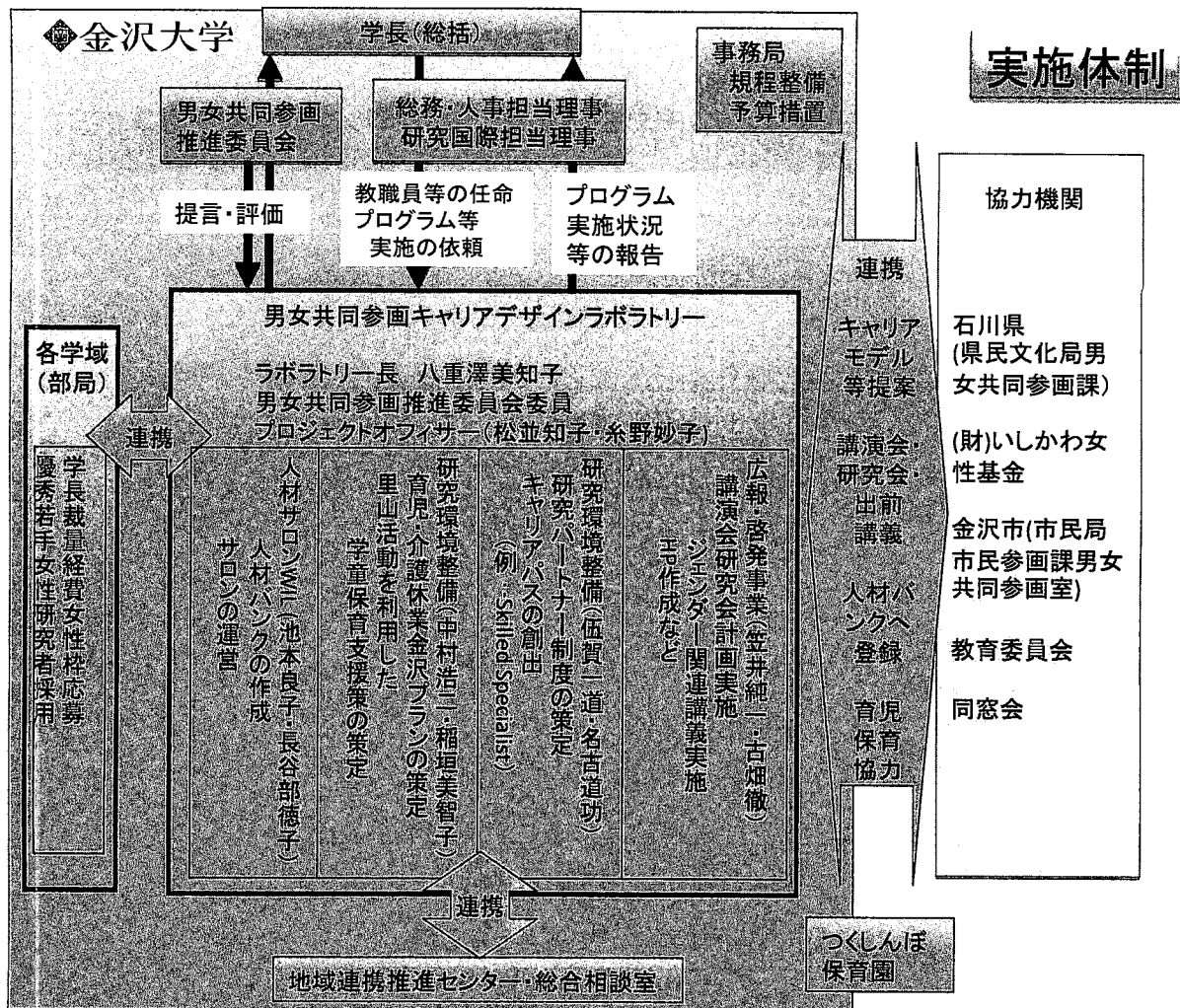
- 金沢大学を取り巻く自然を大切にする里山活動を利用した学童保育サポートは自然に恵まれた多地域における機関にとってのモデルケースを提示できる。
- 高度専門技術員(SS)については、研究機関では同じコンセプトのポストがみられるが、教育も行う大学において、キャリアモデルとして学生にアピールする効果は十分にあり、我々の試みによって広く他大学にも波及することが期待される。
- 現在は石川県、金沢市が連携の主たるパートナーであり、これをさらにすすめて北陸地域全体での連携を広げる。北陸の基幹大学としての金沢大学の取り組みにより、広く北陸全体の男女共同参画への取り組みを発展させる。

女性研究者数の増加に向けた取り組み



意識改革； 社会通念
(性役割のステレオタイプ)の見直し





人材サロン WIL (Women in Link)

■人材バンク作成

人材確保 大学院博士課程学生, ポスドク,
元研究者(家庭にいる研究者・研究者の配偶者),
同窓生

研究パートナーとしての人材を確保
バトンタッチサバティカル(仮称・検討中)時の支援

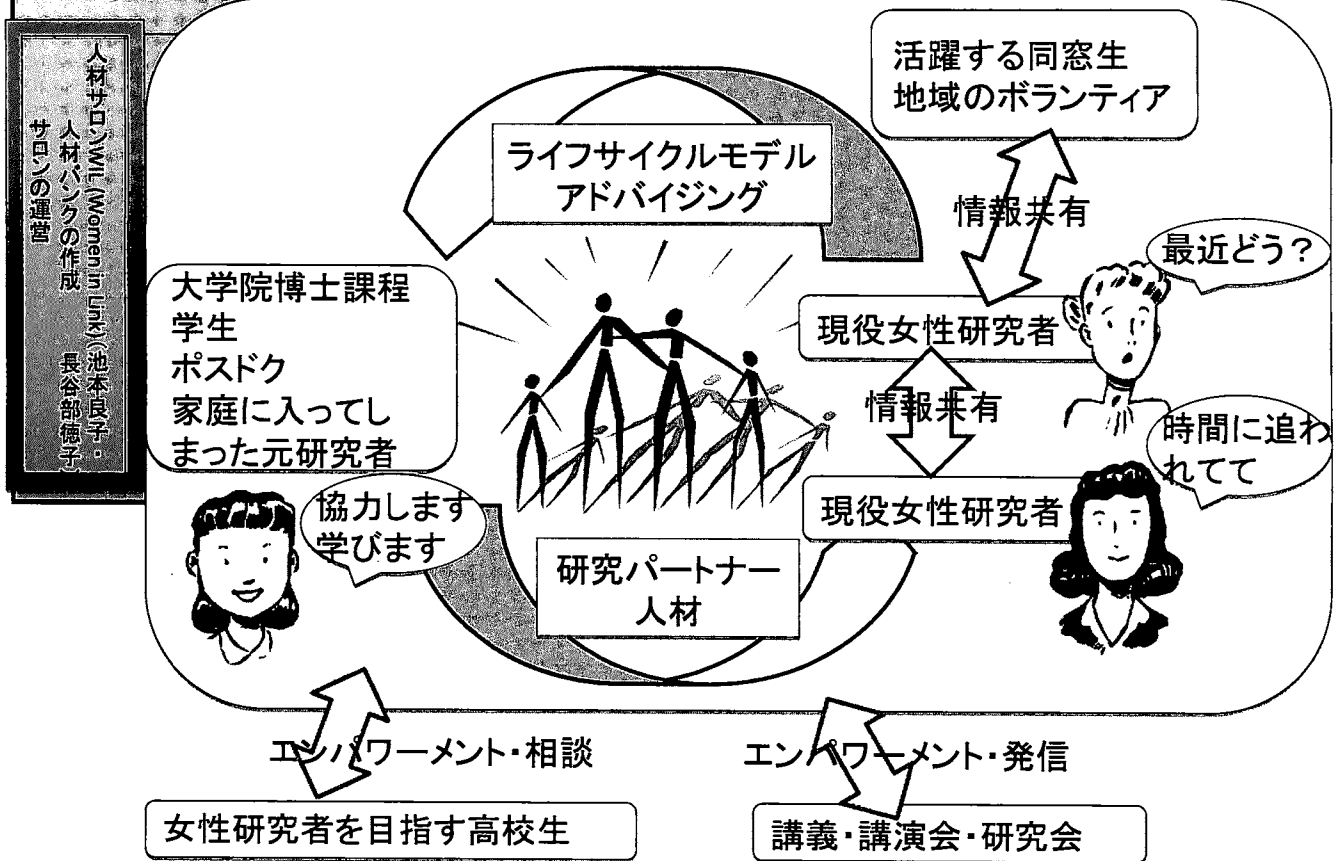
□サロンの運営

情報ネットワーク / 相談・アドバイジング

男女共同参画キャリアデザインラボラトリー

ラボラトリー長 八重澤美知子
男女共同参画推進委員会委員
プロジェクトオフィサー(松並知子・糸野妙子)

人材サロンWIL (Women in Link)



研究環境整備①

□ 育児・介護休業金沢プラン策定

同僚に対する遠慮や気兼ね / 経済的問題

研究者の多様な活動(講義・演習・学生指導・会議など)

⇒ 同僚の負担増

研究に専念する時間の確保

(バトンタッチサバティカル(仮称)など制度を現在検討中)

■ 里山活動を利用した学童保育支援策の策定

里山自然学校の有効活用

里山を活用した自然への興味・関心の養成

育児・介護休業金沢プラン

任せて！
その分、後で私達のうち
誰か一人、
研究に専念する時間も
らって、研究挽回するから



僕、育休とらせて
もらうよ
負担かけるけ
どよろしく

プラスαでとりやすく
POを中心に研究

やはり産休・育休・
介護休とるのは
無理

講義や演習は
代替の人を雇っ
て頼めるとして
も....

〇〇委員会や
××会議や
□□担当は結
局同僚に頼む
しかない...

同僚に対する気兼
ね・金銭的な問題
休業とりにくい

こう変わる！

わたしも産休・育
休・介護休とって
いいかな？

それにみんな
取るようになった...

育休取れば迷
惑をかけるだ
けじゃないん
だ....

男女共同参画キャリアデザインラボラトリー

ラボラトリー長 八重澤美知子
男女共同参画推進委員会委員
プロジェクトオフィサー(松並知子・糸野妙子)

人材サロンの運営	研究環境整備(中村浩二・稲垣美智子)	研究環境整備(研究キャリア)	広報啓発(講演)
人材バンクの作成	育児・介護休業金沢プランの策定	キャリア(例:Specialist)	講義
長谷部恵子	学童保育支援策の策定(KIDS ROOM)	名古	一・古

お願い！

育児支援：里山KIDS ROOM

人材サロンWIL



任せて！



保育園・幼稚園・小学校で
子どもをピックアップ

学童保育 里山活動との 連携

仕事が終われば
一緒に帰ろう

研究環境整備②

■ 研究パートナー制度

女性研究者 ↔ 研究パートナー
(サポータースタッフ・人材バンクより)

研究補助 ↔ 女性研究者をモデルとして学習

■ キャリアパスの創出

Skilled Specialist (SS)

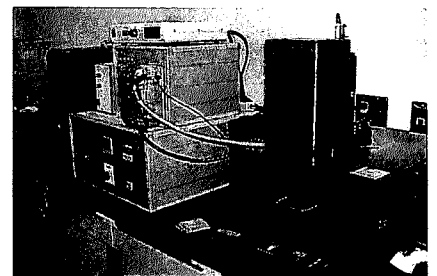
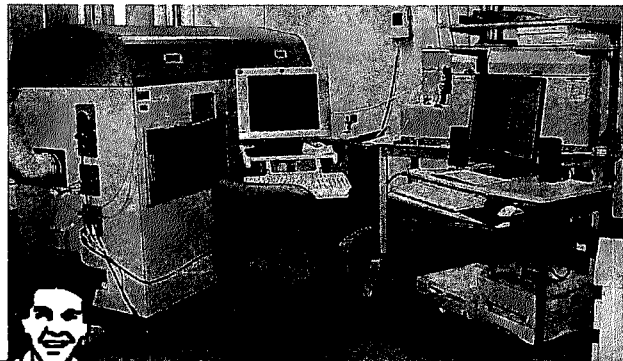
理工系博士学位取得者・学生 / 研究者を研究面で指導
本ポストの有効性に関する評価と再任あるいは新規採用

男女共同参画キャリアデザインラボラトリー

ラボラトリー長 八重澤美知子
男女共同参画推進委員会委員
プロジェクトオフィサー(松並知子・糸野妙子)

<p>広報・啓発事業(笠井純一・古畑徹) 講演会研究会計画実施 シンポジウム関連講義実施 Workshop など</p>	<p>研究環境整備(佐賀一博・名古進功) 研究パートナー制度の策定 キャリアパスの創出 (例 Skilled Specialist)</p>	<p>研究環境整備(中村浩二・稲垣美智子) 育児・介護休業金沢フランチの策定 里山活動を利用した 学童保育支援策の策定(KIDS ROOM)</p>	<p>人材サロニール(Women's Link)(池本良子・ 人材バンクの作成 長谷部徳子) サロンの運営</p>
---	--	--	---

多様なキャリアパスの創出
例えば、Skilled Specialist



理工系で必要とされる
高度な知識技術
学際的業務
(高度分析機器の操作等)

広報啓発事業

■ ジェンダー関連講義 既存のジェンダー学＋新規開講

「理系のジェンダー学」「ジェンダー学 実践編」

■ 講演会・研究会等

「ふれてサイエンス&てくてくテクノロジー」

□ 女子中高生を主な対象とした理系進路選択のためのサポート

■ 意識調査

H17年度の基礎データを基に、より詳細な調査の実施

■ HPやリーフレットの作成

広報啓発事業(HP)

<http://cdl.w3.kanazawa-u.ac.jp/>

あなたのやる気に応えます！
金沢大学 男女共同参画 キャリアデザインラボラトリー

●HOME ●サイトマップ ●お問合せ
◆金沢大学 KANAZAWA

プログラムについて 女性研究者支援 交流啓発活動 相談・問い合わせ リンク

Kanazawa University
Career Design Laboratory
for Gender Equality

お知らせ・トピックス

- 第1回シンポジウムを12月8日に開催します。
- 2008.12.05 ホームページをリニューアルしました。

より一層、女性が力を発揮するために
総務責任者 中村博一 学長からのメッセージ

人材サロン WIL Women's Link

里山 KIDS ROOM

病児保育 つくしんぼ保育園

HOME | プログラムについて | 女性研究者支援 | 交流啓発活動 | 相談・問い合わせ | リンク
金沢大学男女共同参画キャリアデザインラボラトリー TEL.076-234-6907 FAX.076-234-6908
copyright © 2008 KANAZAWA University All rights reserved

広報啓発活動

「ふれてサイエンス&てくてくテクノロジー」(2008/11/1)

「Beauty in Science, Technology and Engineering」

金沢大学 大学祭で理工系女性研究者が撮影した

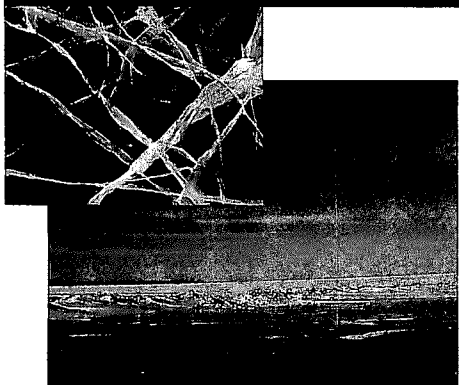
参加者 501名

研究に関する写真を展示し、参加者は興味をもった写真に投票をおこなった。



目的

- 特に小中高生に理科に対する興味を持たせる。
- 女性研究者支援事業の知名度の向上。



金沢大学男女共同参画 キャリアデザインラボラトリー



プロジェクトオフィサーの職務

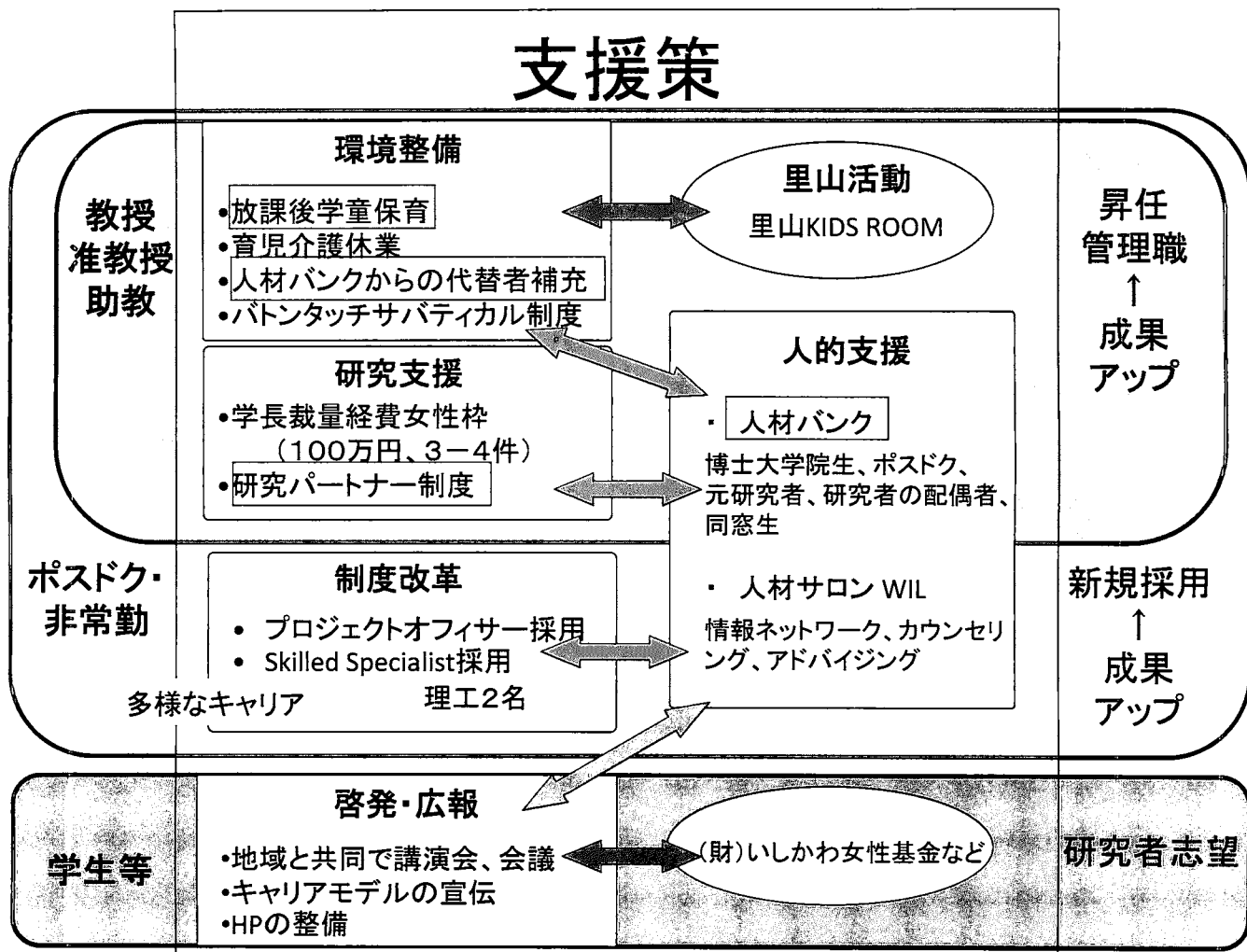
- 支援プログラムの円滑な運営
- 研究支援の効率化・適切性に関する研究
- 支援策Before Afterの解析, 解析法の研究

問合わせ先

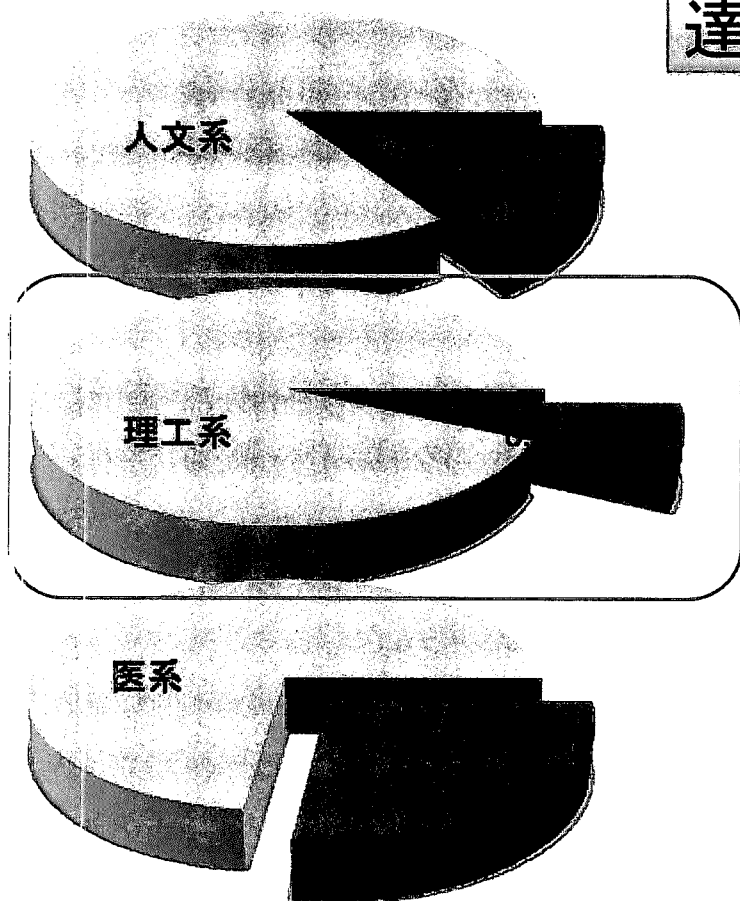
TEL; 076-234-6907 FAX; 076-234-6908

E-Mail; cd_lab@ad.kanazawa-u.ac.jp

支援策



達成すべき数値目標



【プログラム終了時】

- ①女性研究者数+10 16%
- ②理工系女性研究者数 8%
- ③教授職の女性の割合 12%

【10年後】

- ①女性研究者数 25%
- ②教授の女性割合 20%
- ③経営参画女性 20%
(職員の管理職 20%)

金沢大学男女共同参画キャリアデザインラボラトリー設置要項

(設置)

第1条 金沢大学(以下「本学」という。)に金沢大学学則第16条の規定に基づき、男女共同参画キャリアデザインラボラトリー(以下「ラボ」という。)を置く。

(目的)

第2条 ラボは、本学における女性研究者支援のための研究環境の整備、次世代女性研究者を魅了するための研究制度の構築、その他卓越した女性研究者を育成するための啓発・広報活動を行うことにより、男女共同参画社会の実現に寄与することを目的とする。

(業務)

第3条 ラボは、前条の目的を達成するため、次の業務を行う。

- (1) 人材バンク及び情報交換ネットワークとしての人材サロンの運営
- (2) 研究パートナー制度による女性研究者支援
- (3) 優秀な若手女性研究者の雇用及び多様なキャリアパスの創出
- (4) モデル人材の育成及び発信
- (5) 育児・介護休業制度における取得容易な金沢プランの構築
- (6) 学童保育支援策の構築
- (7) その他ラボの目的を達成するために必要な事項に関すること。

(職員)

第4条 ラボに、次に掲げる職員を置く。

- (1) ラボ長
 - (2) プロジェクトオフィサー(特任教員) 若干人
 - (3) 本学の教員のうちから、ラボ長が推薦する業務分担責任者
- 2 前項の職員のほか、必要に応じ、事務職員を置くことができる。

(ラボ長)

第5条 ラボ長は、本学の専任の教授をもって充てる。

- 2 ラボ長は、ラボの管理及び運営を総括する。
- 3 ラボ長の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。
- 4 ラボ長に欠員が生じた場合の補欠のラボ長の任期は、前任者の残任期間とする。
- 5 ラボ長は、男女共同参画推進委員会の選考に基づき、学長が指名する。

(ラボの運営)

第6条 ラボの職員（第4条第1項第2号及び第3号の職員をいう。）教員に係る人事，年次業務計画，予算等の運営に関する重要事項は，男女共同参画推進委員会の承認を得るものとする。

(事務)

第7条 ラボの事務は，関係部課の協力を得て，総務部人事課において処理する。

(雑則)

第8条 この要項に定めるもののほか，ラボに関し必要な事項は，ラボ長が別に定める。

附 則

- 1 この要項は，平成20年7月18日から施行する。
- 2 この規程の施行後，最初のラボ長の任期は第5条第3項の規定にかかわらず，平成23年3月31日までとする。

男女共同参画キャリアデザインラボラトリー職員名簿

所属・職名	氏 名
留学生センター教授	八重澤 美知子
共通教育機構長	笠 井 純 一
人間社会研究域歴史言語文化学系教授	古 畑 徹
人間社会研究域法学系教授	名 古 道 功
人間社会研究域経済学経営学系教授	伍 賀 一 道
理工研究域環境デザイン学系教授	池 本 良 子
医薬保健研究域保健学系教授	稲 垣 美智子
環日本海域環境研究センター教授	中 村 浩 二
環日本海域環境研究センター准教授	長谷部 徳 子
プロジェクトオフィサー	松 並 知 子
プロジェクトオフィサー	糸 野 妙 子

男女共同参画キャリアデザインラボラトリー会議議事

日時：2008年11月20日（木） 15：00～17：00

場所：男女共同参画キャリアデザインラボラトリー（自然科学本館191号室）

出席者：池本、長谷部、糸野、松並

議題：

1. 里山自然学校との連携
2. 育児で忙しい研究者にとって何が必要か？
3. 研究パートナー募集
4. アンケート
5. 人材サロン WIL

日時：2008年11月25日（火） 15：00～16：00

場所：古畑先生研究室

出席者：古畑、糸野、松並

議題：

1. HP
2. 来年度の授業
3. 大学開発教育センターとの共催
4. ハラスメント委員会との共催および棲み分け
5. 小中高校への宣伝啓発活動

日時：2008年11月27日（木） 16:00～20:00

場所：男女共同参画キャリアデザインラボラトリー（自然科学本館191号室）

出席者：八重澤・長谷部・松並・西尾・清水・糸野

議題：

1. 第1回シンポジウム関連
2. 12/3 会議準備
3. Skilled Specialist に関する問題点
4. 人材バンク

日時：2008年12月2日（火） 17：00～19：00

場所：男女共同参画キャリアデザインラボラトリー（自然科学本館191号室）

出席者：中村、松並、糸野

議題：

1. 里山の活用

2. 全体的な運営方法についてのアドバイス

日時：2008年12月3日（水）9：30～11：00

場所：男女共同参画キャリアデザインラボラトリー（自然科学本館191号室）

出席者：八重澤、笠井、古畑、伍賀、池本、長谷部、松並、中山、西尾、清水健、清水希、糸野

議題：

1. 研究パートナー募集
2. Skilled Specialist(SS)
3. ロゴ
4. 授業
5. 里山
6. アンケート
7. 人材バンク

日時：2008年12月10日（水）10：00～11：40

場所：男女共同参画キャリアデザインラボラトリー（自然科学本館191号室）

出席者：池本、長谷部、松並、清水健、清水希、糸野

議題：人材バンク項目等

1. 広報活動（人材バンク）
2. 登録（人材バンク）
3. 人材バンク関連
4. 研究パートナー

日時：2008年12月10日（水）12：00～13：30

場所：男女共同参画キャリアデザインラボラトリー（自然科学本館191号室）

出席者：八重澤、長谷部、松並、清水健、清水希、糸野

議題：

1. 午前会議の報告
2. 12/8 シンポジウム反省
3. シンポジウムの後処理
4. 人材バンク
5. 研究パートナー
6. ロゴ決定
7. Skilled Specialist
8. HP

9. アンケート

10. 来年度授業

日時：2008年12月24日（水）ランチミーティング

場所：男女共同参画キャリアデザインラボラトリー（自然科学本館191号室）

参加者：八重澤、伍賀、名古、池本、長谷部、松並、西尾、清水健、清水希、大林、糸野

議題：

1. Skilled Specialist 報告
2. 来年度予算
3. 今年度3月までの活動

日時：2009年1月7日（水）12:30～14:00

場所：男女共同参画キャリアデザインラボラトリー（自然科学本館191号室）

参加者：八重澤、池本、長谷部、松並、清水希、糸野

議題：

1. 研究パートナー
2. Skilled Specialist
3. 人材バンク

日時：2009年1月14日（水）12:30～14:30

場所：男女共同参画キャリアデザインラボラトリー（自然科学本館191号室）

参加者：八重澤、池本、長谷部、松並、清水健、清水希、糸野

議題：

1. 予算
2. 今年度のお金
3. 来年度授業
4. シンポジウム
5. 里山 KIDS ROOM
6. 2期の中期計画案

日時：2009年1月28日（水）12:30～14:00

場所：男女共同参画キャリアデザインラボラトリー（自然科学本館191号室）

参加者：八重澤、池本、長谷部、松並、清水希、糸野

議題：

1. 里山 KIDS ROOM（報告）
2. 平成20年度報告書（案）

3. キャリアカウンセリング
4. ラボ紹介リーフレット
5. 女子中高生進路選択
6. 中高生に対する出前実験

日時：2009年2月1日（日）

場所：角間の里

参加者：岩田 清美、輪島 潤子（ほほえみの会）、長谷部、松並、糸野

議題：里山 KIDS ROOM 打ち合わせ

1. ほほえみの会概要説明
2. 今後の企画案
3. 保育士に関して
4. 調査する項目
5. 注意点
6. 購入物品

日時：2009年2月4日（水）12:40～13:20

場所：男女共同参画キャリアデザインラボラトリー（自然科学本館 191 号室）

参加者：八重澤、池本、松並、清水希、糸野

議題：

1. キャリアカウンセリング実施（2/10～）に関する進捗報告
2. キャリアデザインラボラトリーのリーフレット
3. 里山 KIDROOM 実施（2/1）報告
4. アンケート
5. 進学情報誌「Happy Technology」への掲載

日時：2009年2月13日（金）12:40～14:20

場所：男女共同参画キャリアデザインラボラトリー（自然科学本館 191 号室）

参加者：八重澤、池本、長谷部、松並、清水健、清水希、糸野

議題：

1. 間接経費
2. アンケート
3. 人材バンク
4. キャリアカウンセリング報告
5. 高校訪問（報告）
6. 今年度の予定

日時：2009年2月18日（水）14:30～15:40

場所：男女共同参画キャリアデザインラボラトリー（自然科学本館 191 号室）

参加者：池本、長谷部、松並、清水希、糸野

議題：

1. 女性研究者向けセミナー
2. アンケート
3. 理工系の中高生向け実験
4. 人材バンク
5. キャリアカウンセリング報告

日時：2009年2月25日（水）12:30～13:30

場所：男女共同参画キャリアデザインラボラトリー（自然科学本館 191 号室）

参加者：八重澤、松並、清水健、清水希、糸野

議題：

1. アンケート
2. 人材サロンW I L セミナー
3. 海外からの先生の招へいについて
4. 理工系の中高生向け実験
5. キャリアカウンセリング報告
6. 産学連携

日時：2009年3月3日（火）16:00～17:30

場所：男女共同参画キャリアデザインラボラトリー（自然科学本館 191 号室）

参加者：八重澤、池本、松並、西尾、清水健、糸野

議題：

1. 男女共同参画委員会
2. J S T 報告書
3. アンケート
4. 人材サロンW I L セミナー
5. 海外からの先生の招へいについて
6. 理工系の中高生向け実験
7. 地域経済ニューズレターCURES No.84 への記事掲載
8. Happy Technology のインタビュー記事および小冊子作成
9. ラボに協力してくれる可能性がある男性教員

日時：2009年3月11日（水） 12:30～13:30

場所：男女共同参画キャリアデザインラボラトリー（自然科学本館 191 号室）

参加者：長谷部、松並、清水希、糸野

1. 男女共同参画委員会
2. 人材バンク
3. 研究パートナー
4. 人材サロンW I L
5. 海外からの先生の招へいについて
6. 理工系の中高生向け実験
7. 印刷関係締切
8. 放課後児童クラブ

日時：2009年3月19日（木） 12:30～14:00

場所：男女共同参画キャリアデザインラボラトリー（自然科学本館 191 号室）

参加者：八重澤、伍賀、池本、古畑、西尾、松並、清水希、糸野

1. 公開講座
2. 中期目標
3. 予算
4. 研究パートナー
5. リーフレット
6. 書籍
7. 他大学訪問